

授業科目 治療学演習Ⅱ

【担当教員名】 小林 量作		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30（10）
【概要・一般目標：GI0】 1. 実習で接する代表的な疾患のADL問題点、目標設定、プログラム立案ができています。 3. 学生のグループ発表で学習している。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 整形疾患のADL指導を習得している。 2. 中枢神経疾患のADL指導を習得している。 3. 進行性疾患のADL指導を習得している。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ADL評価、問題点、目標、プログラムまでの概論			1～3	担当：小林 量作
2	グループ討論・実技			1～3	担当：小林 量作
3	グループ討論・実技			1～3	担当：小林 量作
4	グループ討論・実技			1～3	担当：小林 量作
5	グループ討論・実技			1～3	担当：小林 量作
【使用図書】					
教科書 (必ず購入する書籍)	＜書名＞	＜著者名＞		＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
	日常生活活動学・生活環境学	鶴見隆正編		医学書院	2005
参考書	日常生活活動（動作）―評価と訓練の実際―	土田弘吉 編 他	医歯薬出版	1992	
	日常生活活動（ADL）	橋本 隆 他 他	神陵文庫	1998	
その他の資料	資料配付				
【評価方法】 出席、レポート、実技試験			【履修上の留意点】 実習できる服装		